

弱溶剤形アクリルシリコン樹脂系屋根用塗料

ワイドルーフセラ

過酷な自然環境にさらされる屋根。ワイドルーフセラは、夏の高温、冬の雪・霜に耐え、太陽光から屋根の劣化を守ります。

特 長

■ 優れた仕上り性

驚くほど肉持ちが良く高光沢の塗膜が得られます。

■ 優れた雪滑り性

長期にわたり高光沢を有する塗膜は、雪滑り性が抜群。

■ 高耐候性

自己架橋タイプのアクリルシリコン樹脂を使用した塗膜は強靱で、光沢も長持ち。長期にわたり屋根を守ります。

■ 各種下地への密着性

カラータタンや各種旧塗膜に対する密着性が良好で、さびが発生していないトタンの場合は、直接塗装が可能です。

■ 冬季乾燥性の大幅向上

硬化促進剤を添加することで、低温施工時に問題となる夜露や初期降雨による塗膜白化のリスクが大幅に低減します。

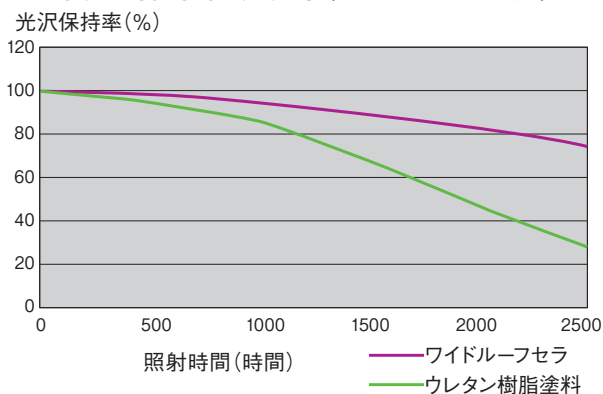
用 途

工場・倉庫・アパート・戸建住宅などの屋根

適用素地

金属系素地：トタン・カラータタン・鋼板など
無機系素地：化粧スレート瓦(コロニアル、カラーベストなど)

促進耐候性試験結果(キセノンランプ法)



色 相

白・黒・赤・赤さび色・オーカー色・黄色・紺・標準色(フレッシュグリーン、モスグリーン、赤さび色、しゃくどう、こげ茶、コーヒブラック、チョコレート、カカオブラウン、黒、オーシャンブルー、ナスコン、ノアール、ニューグレー、ブルーブラック、チャコールグレー)・調色品(淡彩色・中彩色・濃彩色)

容 量

ワイドルーフセラ 14kg
ワイドルーフセラ専用硬化促進剤 1kg

性 能

JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 上塗り2級に準ずる

試験項目	試験結果	品質規格
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
乾燥時間h	標準状態	合 格
	5℃	合 格
		8以下
		16以下
塗膜の外観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠ぺい率	97(白)	白・淡彩は90以上、鮮明な赤及び黄色は50以上、その他の色は80以上
鏡面光沢度(60°)	合 格	70以上
耐屈曲性	合 格	直径10mmの折り曲げに耐えるものとする。
耐衝撃性(デュボン式)	合 格	衝撃による変形で塗膜に割れ・はがれを生じない。
層間付着性 II	合 格	異常がない。
耐酸性	合 格	酸に浸したとき異常がない。
耐湿潤冷熱繰返し性	合 格	湿潤冷熱繰返しに耐えるものとする。
混合塗料中の加熱残分%	合 格	白・淡彩は50以上 その他の色は40以上
促進耐候性	合 格	照射時間1000時間の促進耐候性試験に耐える。
屋外暴露耐候性	合 格	光沢保持率が40%以上で、白亜化の等級が2, 1又は0。 (暴露期間24ヶ月)



スズカファイコ

ワイドルーフセラ標準塗装仕様

金属系素地

工 程	塗 料	調 合	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)
下塗り(※)	エポマイルド	100(無希釈)	0.12~0.16	1~2	3時間以上
上 塗 り	ワイドルーフセラ 塗料用シンナー	100 (はけ・ローラー)0~15 (スプレー)10~20	0.12~0.16	2	(工程内) 4時間以上 (最終養生) 24時間以上

※ 既存塗膜の状態が良い場合には、下塗り(さび止め塗料)を省略することもできます。
下塗り(さび止め塗料)には、リフソ、エポブラ、さびストップの使用も可能です。

無機系素地

工 程	塗 料	調 合	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)
下塗り	ワイドシーラー EPO	100(無希釈)	0.10~0.17	1	4時間以上
上 塗 り	ワイドルーフセラ 塗料用シンナー	100 (はけ・ローラー)0~15 (スプレー)10~20	0.12~0.16	2	(工程内) 4時間以上 (最終養生) 24時間以上

塗装上の注意事項

- 素地調整は入念に行い、素地を十分に乾燥させてください。
素地調整、乾燥が不十分で塗装しますと、ふくれ、はがれ、割れなどの原因になります。
- うすめすぎますと、光沢低下、透け、たるみなどを生じますので、希釈率にはご注意ください。また、希釈には塗料用シンナー以外の使用は避けてください。
- 塗付量が少ないと十分な塗膜性能が得られませんので、標準塗付量を厳守してください。
- 気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- 塗装は天気の良い日を選び、塗装後に降雨・結露の恐れがある場合は、塗装を避けてください。
- 水洗い時の屋根は、滑りやすいので足元にご注意ください。
- 塗替時は、事前に既存塗膜を塗料用シンナーで拭き取り、溶解やリフティングが発生しないことを確認してください。
- 高圧水洗やエアレス塗装時の飛散ミストは、トラブルの原因になりますので、十分にご注意ください。
- ゴム、プラスチックなどの可塑剤を含むものに本品塗装面が接触すると、粘着の発生やはく離を起こす場合がありますので、接触が予想される箇所には塗装を避けてください。
- 塗膜上に鳥の糞、砂、泥、有機物(木の葉)、金属(くず)などを放置すると、塗膜に変色、剥離などの悪影響を及ぼします。その都度、清掃してください。
- 塗装用具は、塗装後直ちに洗浄してください。尚、洗浄には、スズカシンナー#1000 または、スズカシンナー#2000 をご使用ください。
- 塗装後3~5時間位は、絶対に雨に合わないよう、また、山間部などで、夜霧が早く降りる地域では、塗装を早めに終え、乾燥時間を確保してください。
- 上塗りを1回目塗装後に、2回目の色相を変えて塗装しますと、ブリードによる変色を生じることがありますのでご注意ください。
- 次のような素地面の場合、付着不良やチヂミを生じることがありますので塗装を避けてください。
・清掃が不十分で汚れが付着している素地
・塗料用シンナーで拭き取れる既存塗膜
・完全硬化した2液形塗料の活膜など
また、極端な厚塗りは、内部乾燥が遅れてチヂミの原因になりますので避けてください。

取扱い上の注意事項

- 引火性の液体ですので、火気のあるところでは使用しないでください。
- 吸入すると有機溶剤中毒を起こす恐れがありますから、換気をよくし、蒸気・スプレーミストを吸い込まないよう必ず保護具を着用してください。
- 取扱作業場所には、局所換気装置を設けてください。
- 取扱い中は皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。・有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業着・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど
- 臭いは食料品・飲食物・衣類などに、うつる場合がありますので、作業場所から遠ざけるかまたは養生するなど、十分に注意してください。
- 容器から取り出すときには、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布で拭き取って、水の入った容器に保管してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- 蒸気、臭いなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、空気の清浄な場合で安静にし、医師の診断を受けてください。
- 眼に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当を受けてください。
- 誤って飲み込んだときには、直ちに医師の診断を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない場所を定めて保管してください。(消防法などに従って保管してください。)特に下記の場所の保管は避けてください。・雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など
- 捨てるときには、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託してください。
- 各製品の容器には、取扱い上の注意事項などを記載していますので、必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。また、製品の詳細な内容が必要な時には製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
- カタログに記載されていない素地や塗装仕様で塗装される場合は、塗膜欠陥を起こすことがありますので、使用する前に最寄りの営業所にお問い合わせください。

ワイドルーフセラ専用硬化促進剤

※「ワイドルーフセラ」屋根用標準色全てに対応できます。

添加量

- ・14kg1缶に対し、専用硬化促進剤を1kgの比率で混合してください。

可使時間の目安

気温10℃で約1.5時間ですので、1時間程度で使い切れる量を調合してください。
※気温5℃以下の場合、つや引け等の不具合を起こす恐れがありますので、塗装を避けてください。
※硬化促進剤を添加しますと、徐々に溶剤に溶けなくなりますので、塗装用具は使用後、速やかに洗浄してください。



営 業 本 部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4 ☎059-397-2187 FAX 059-397-6191
研究開発本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎059-346-1116 FAX 059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255
大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621
九州支店 ☎092-938-0071

取扱店

57